

2017年9月29日

各位

株式会社 三井住友銀行

「つみたてNISA」の申込受付開始について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、「つみたてNISA」の申込受付を2017年10月2日(月)より開始します。

「つみたてNISA」は、2018年1月より開始される新たな少額投資非課税制度です。年間40万円の非課税投資枠が最長20年間利用でき、「長期」「積立」「分散投資」により、少額からの資産形成を促進するものとして期待されています。

三井住友銀行は、2017年6月30日に「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」を定め、多くのお客さまがお持ちの「資産を守りたい」というニーズや「これから資産を形成していきたい」というニーズに的確に対応することを主眼に置き、中長期分散投資を軸としたお客さま本位の運用提案を行っております。

「これから資産を形成していきたい」というニーズをお持ちのお客さまに的確に対応するため、従来より投資信託や外貨の自動積立の提案に注力し、具体的な取組状況と計数指標を公表しておりますが、「つみたてNISA」についても多くのお客さまの安定的な資産形成を支える制度として、積極的に取り組んでまいります。

「つみたてNISA」の対象商品につきましては、これまで資産運用を行ったことが無いお客さまでもご投資いただきやすい商品として、商品性や値動きが分かりやすいこと、分散投資をすることでリスクを抑えること等が重要と考え、以下の3ファンドを選んでご提供いたします。

- ・三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド
- ・三井住友・DCつみたてNISA・全海外株インデックスファンド
- ・ブラックロック・つみたて・グローバルバランスファンド

「三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド」「三井住友・DCつみたてNISA・全海外株インデックスファンド」は特定の株価指数に連動する運用成果を目指すとともに、マーケット全体に広く投資することで、株価指数の背景にある日本経済や海外経済の成長に見合うリターンを実現することが期待できます。

「ブラックロック・つみたて・グローバルバランスファンド」は、株式だけではなく債券等の他資産にも分散投資しつつ、投資エリアもグローバルに分散することで、景気に

左右されにくく、より安定的なリターンが期待できます。

また、「つみたてNISA」申込受付開始に伴い、2017年10月2日(月)から12月29日(金)を対象期間として「SMB Cデビット」×「つみたてNISA」キャンペーンを実施致します。

三井住友銀行では今後とも、お客さまの多様化するニーズに幅広くお応えできるよう、新しい金融サービス・商品等の企画・開発に積極的に取り組み、「貯蓄から資産形成へ」の流れの推進に貢献してまいります。

なお、SMB C日興証券では、「つみたてNISA」のご利用を希望されるお客さまにつきましては、三井住友銀行をご案内させていただくことで、三井住友フィナンシャルグループ全体としてお客さまの幅広いニーズに的確に対応してまいります。

以 上

ファンドは投資元本が保証されているものではありません。ファンドの基準価額の下落により、損失を被り投資元本を割り込むことがあります。

【 別 紙 】

商品やキャンペーンの概要は以下の通りです。

1. 商品の特色

名称	ブラックロック・つみたて・グローバルバランスファンド (追加型投信/内外/資産複合/インデックス型)	三井住友・DCつみたてNISA・全海外株インデックスファンド (追加型投信/海外/株式/インデックス型)	三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド (追加型投信/国内/株式/インデックス型)
ファンドの特色	<p>国内外の債券および株式ならびに海外の不動産投資信託証券(REIT)を主な投資対象とします。</p> <p>各投資対象資産を代表する指数で構成される複合インデックスに連動する投資成果を目指します。</p> <p>外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>投資信託への投資にかかる運用の指図に関する権限の一部をブラックロック・アセット・マネジメント・ノース・アジア・リミテッドに委託します。</p>	<p>主として日本を除く先進国の株式、新興国の株式指数を対象とした先物取引、新興国の株式等を主要投資対象とする上場投資信託証券および新興国の株式(預託証券(DR)、株式の値動きに連動する有価証券を含みます)に投資します。</p> <p>MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(除く日本、配当込み、円ベース)に連動する投資成果を目指して運用を行います。</p> <p>外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</p>	<p>マザーファンドへの投資を通じて、主として東京証券取引所第1部に上場している株式に投資を行い、TOPIX(東証株価指数、配当込み)と連動する投資成果を目指して運用を行います。</p> <p>株価指数先物取引等を含む株式の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。</p>
設定日	2018年1月10日(予定)	2011年4月18日	2011年12月9日
運用会社	ブラックロック・ジャパン株式会社	三井住友アセットマネジメント株式会社	三井住友アセットマネジメント株式会社

くわしくは、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

2.お客さまにご負担いただく費用

購入時手数料・換金時手数料・信託財産留保額はかかりません。

名称	ブラックロック・つみたて・グローバルバランスファンド	三井住友・DCつみたてNISA・全海外株インデックスファンド	三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド
信託報酬	年 0.6302% (税抜 0.600%) 以内	年 0.27% (税抜 0.25%)	年 0.1728% (税抜 0.16%)
その他の費用・手数料	目論見書の作成費用、運用報告書の作成費用、ファンドの財務諸表監査に関する費用等の諸費用について、ファンドの純資産総額の年 0.108% (税抜 0.10%) を上限として、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日および毎計算期末、または信託終了のときファンドから支払うことができます。ファンドの諸経費、外貨建資産の保管費用等について、その都度、ファンドから支払われます。また、上場投資信託証券へ投資する場合、当該証券に係る保管報酬、事務処理に要する諸費用、上場に係る費用、対象指数の商標の使用料、租税等が当該証券から支払われる場合があります。	上記のほか、ファンドの監査費用や有価証券の売買時の手数料、資産を外国で保管する場合の費用等(それらにかかる消費税等相当額を含みます。)が信託報酬から支払われます。	上記のほか、ファンドの監査費用や有価証券の売買時の手数料、資産を外国で保管する場合の費用等(それらにかかる消費税等相当額を含みます。)が信託報酬から支払われます。

その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。

ファンドの費用の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することはできません。

3. ファンドの投資リスクについて

名称	ブラックロック・つみたて・グローバルバランスファンド	三井住友・DCつみたてNISA・全海外株インデックスファンド	三井住友・DCつみたてNISA・日本株インデックスファンド
基準価額の変動要因	<ul style="list-style-type: none"> ・金利変動リスク ・信用リスク ・株価変動リスク ・為替変動リスク ・カントリーリスク ・不動産投資信託証券へのリスク ・デリバティブ取引のリスク 	<ul style="list-style-type: none"> ・株式市場リスク ・信用リスク ・為替変動リスク ・カントリーリスク ・市場流動性リスク 	<ul style="list-style-type: none"> ・株式市場リスク ・信用リスク ・市場流動性リスク

くわしくは、最新の「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

4. 「SMB Cデビット」×「つみたてNISA」キャンペーンについて

対象期間	2017年10月2日（月）～2017年12月29日（金）
対象となるお客さま	個人のお客さま（営業性個人は除く）
対象条件とプレゼント内容	<p>対象期間中に、以下の条件をすべて満たしたお客さまのうち、条件を満たした月の翌月から3ヵ月間（以下、「SMB Cデビットご利用額算定期間」）で「SMB Cデビット」を総額10,000円（消費税込）以上利用したお客さまに対し、その3ヵ月間の「SMB Cデビット」利用総額の3%をプレゼント（端数切り上げ）。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「SMB Cデビット」のご契約があること 「つみたてNISA口座開設申込書」または「非課税口座異動届出書」を当行に提出いただくこと <p>プレゼントは、お客さまのSMB Cデビットご利用額算定期間終了後の翌々月末までに「SMB Cデビット」の決済口座へ入金いたします。</p> <p>キャンペーン適用期間終了後は、「SMB Cデビット」のキャッシュバック率は通常の0.25%となります。</p>

< 非課税口座（NISAまたはつみたてNISA口座）に関するご留意点 >

非課税口座開設には、投資信託の特定口座または一般口座の開設が必要です。

非課税口座は、全ての金融機関を通じて、同一年において1人につき1口座しか開設できません（金融機関を変更した場合を除く）。なお、所定の手続の下で、金融機関の変更が可能です。金融機関の変更を行い、複数の金融機関で非課税口座を開設したことになる場合でも、各年において1つの非課税口座でしか公募株式投資信託等を購入することができません。また、非課税口座内の公募株式投資信託等を変更後の金融機関に移管することもできません。なお、金融機関を変更しようとする年分の非課税管理勘定で、既に公募株式投資信託等を購入していた場合、その年分について金融機関を変更することはできません。

金融機関によって、取り扱うことのできる金融商品の種類およびラインアップは異なります。当行では、税法上の公募株式投資信託のみ取り扱っています（つみたてNISAは、税法上の公募株式投資信託のうち一定の要件を満たした商品のみが対象です）。

非課税口座には非課税投資枠が設定されており、一旦利用すると、売却しても非課税投資枠の再利用はできません。また、非課税投資枠の残額は翌年以降へ繰り越すことはできません。そのため、短期間での売買（乗換え）を前提とした商品には適さず、中長期的な保有を前提とした投資が望ましいと考えられます。

非課税口座における配当所得および譲渡所得等は、収益の額にかかわらず全額非課税となりますが、その損失は税務上ないものとされるため、特定口座や一般口座で保有する他の公募株式投資信託等の配当所得および譲渡所得等との通算はできず、当該損失の繰越控除もできません。投資信託における分配金のうち元本払戻金（特別分配金）は、そもそも非課税であり、制度上のメリットを享受できません。また、当該分配金の再投資を行う場合には、年間非課税投資枠が費消されます。

非課税期間満了時の取扱に関して、NISAの場合は当行所定の手続のもと翌年の非課税投資枠を利用し継続保有することも可能ですが、つみたてNISAの場合は、非課税期間満了時に新たな非課税投資枠が作成されないため、非課税期間満了時のつみたてNISA口座内でお客さまが保有される公募株式投資信託等は、特定口座等に時価で払い出しします（非課税投資枠に移管（ロールオーバー）することはできません）。

つみたてNISAとNISAはどちらか一方の勘定の選択制であり、同一年に両方の勘定の適用は受けられません。勘定の変更を行う場合は、原則、暦年単位となりますので、ご注意ください。

税金に関するご相談については、専門の税理士等にご相談ください。

このご案内は、作成時点における法令その他の情報に基づき作成しており、今後の改正等により、取扱が変更となる可能性があります。

< 投資信託に関する留意点 >

投資信託をご購入の際は、最新の「投資信託説明書（交付目論見書）」および一体となっている「目論見書補完書面」を必ずご覧ください。これらは三井住友銀行の本支店等にご用意しています。

投資信託のご購入、換金にあたっては各種手数料等（購入時手数料、換金時手数料、信託財産留保額等）が必要です。また、これらの手数料等とは別に信託報酬と監査報酬、有価証券売買手数料等その他費用等を毎年、信託財産を通じてご負担いただきます。お客さまにご負担いただく手数料はこれらを足し合わせた金額となります。

これらの手数料等は各投資信託およびその通貨・購入金額等により異なるため、具体的な金額・計算方法を記載することができません。各投資信託の手数料等の詳細は、目論見書・販売用資料等でご確認ください。

投資信託は、元本保証および利回り保証のいずれもありません。

投資信託は国内外の株式や債券等へ投資しているため、投資対象の価格の変動、外国為替相場の変動等により投資した資産の価値が投資元本を割り込むリスクやその他のリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うこととなります。

投資信託は預金ではありません。

投資信託は預金保険の対象ではありません。預金保険については三井住友銀行の窓口までお問い合わせください。

三井住友銀行で取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

三井住友銀行は販売会社であり、投資信託の設定・運用は運用会社が行います。

三井住友銀行では、上記以外の商品もお取り扱いしています。くわしくは窓口までお問い合わせください。

< キャンペーンに関する留意点 >

本特典は今後予告なく内容を変更、継続、または取扱を中止することがあります。

「S M B C デビット」と「つみたてN I S A」はそれぞれ別の商品・サービスであり、個別にお申込が必要です。

プレゼントの進呈は、「S M B C デビットカード」1枚につき1回限りとさせていただきます。プレゼント入金時点で以下に該当する方は、本キャンペーンの対象外となります。

- 「S M B C デビット」を退会または口座解約されている方、カード利用停止や会員資格取消事項に該当する方
- 2018年3月末までに、当行でのつみたてN I S A 口座開設手続きが完了しなかった方
- 当行のつみたてN I S A 口座または投資信託口座を解約されている方

国内・海外のショッピングでのご利用が対象です。海外でのショッピング利用時はV i s a の定める為替レートで円貨換算された金額がご利用金額となります。海外A T Mでの現地通貨の引き出しや各種手数料はご利用金額に含まれません。

「S M B C デビット」のカードご利用日、ご利用回数、ご利用金額は、カード利用加盟店からの売上票で確認します。売上票の到着時期によっては、対象期間中のご利用であっても対象と
ならない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

「S M B C デビット」や「つみたてN I S A」に関して同時期に実施する他のキャンペーン等
がある場合、本特典と重複して景品を提供できない場合があります。

「S M B C デビット」は、当行と三井住友カード(株)が提供するサービスです。[カード発行：
三井住友カード(株)]

本キャンペーンの内容、および「S M B C デビット」や「つみたN I S A」についてくわしくは、
店頭窓口にお問い合わせいただくか、当行ホームページをご覧ください。

株式会社 三井住友銀行

登録金融機関 関東財務局長(登金)第54号

加入協会 / 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会